



WebSite



X

編集 / 発行

## バレンタイン 木場のニャーイチ



## 若洲に都最大巨大遊具

2027年4月、江東区立若洲公園（若洲3-2）に、都内最大となる高さ19.8mのシンボルルーフや、高さ12mのロールスライダー遊具が設置される予定です。他にも、ネット遊具やトランポリン、複数種類のスライダー、乳幼児向けの遊具や高齢者などが使える健康遊具なども設置が予定されており、遊具には国産木材を使い、太陽光パネルで公園内の一部電力を発電するなど環境に配慮、都内の自然の中で親子連れなどが楽しめる公園をめざすとのことです。

今回の遊具設置では「4つの都内最大」が誕生する予定です。①複数人が同時に滑降可能で、4mの高さと5mの幅が都内最大の「ワイドフリーフォールスライダー」。②くるくるねじれながら滑降する、10mの高さと5回の回転数が都内最大の「スパイラルチューブスライダー」。③滑面部分が無数のローラーで構成されていて、するする滑降できる、12mの高さが都内最大の「ローラーズライダー」、そして、④屋根の最高点が高さ19.8mの「シンボルルーフ」。その他にも、滑面部分の摩擦が少なく、ローラーズライダーより滑降スピードが早い「高分子スライダー」や、高いところを歩いて楽しむ「スカイウォーク」などもあり、見た目にも大変インパクトのある新たなファミリーエリアとなりそうです。



## 有明に人工砂浜

2026年3月、「有明親水海浜公園」（有明1-1）に、ビーチバレーやカヌーなどのマリンスポーツも楽しむことができる人工砂浜が誕生予定です。

場所は有明親水海浜公園西入江地区（有明1-13付近）で、レストランやカフェ、多目的ホールを有する延べ床面積2,419㎡、3階建ての拠点施設のほか、駐車場やトイレ、ビーチバレーコートなども新設される予定です。砂浜には千葉県の上から採取できる砂が使用されるとのこと。砂浜全体の大きさは、幅230m×奥行70mで、砂浜として視認できる部分は、幅163m×奥行15m。工事は2025年3月から着工予定です。



## 海の森に新公園

2025年3月28日（金）、江東区海の森3-3に、約60ヘクタールの「海の森公園」が開園予定です。主な施設として、大型イベントが開催できる「つどいの草原」、ピクニックに最適な「ふれあいの林」、山頂から絶景が楽しめる「東の小山」「西の小山」、高さ14mのタワー型遊具がある「わいわい広場」、草そりが楽しめる「見晴らし坂」、多目的広場の「こども広場」、「海の森ビクターセンター」などが設置されるとのこと。開園後の3/28（金）～3/30（日）の3日間、グランドオープン祝として、自然豊かで広大な海の森公園の魅力を感じられるイベントが開催される予定です。



## オススメ!めちゃうマグルメ!

四コマ漫画「木場のニャーイチ」に登場したチキン型のチョコは、カカオの産地別に種類を展開するクラフトチョコレートなどを販売している、清澄白河の「アーティチョークチョコレート」さんで実際に購入可能です。その名も「Chicken」（1200円）。お肉の部分はホロリと柔らかいハーゼルナッツチョコ。骨の部分は硬めのコリコリホワイトチョコで、食感も楽しめる逸品です。バレンタイン等のイベント時には、ユニークな期間限定セットなども販売されます。写真は今年のバレンタインでも販売されていた期間限定「Chicken & Egg」（2100円）同店では世界中から厳選したカカオ豆を仕入れ、職人さんたちが情熱を注いで「美味しいチョコレート」を追求しているとのこと。Artichoke chocolate（三好4-9-6）営業時間 11:00～18:30（日曜のみ 18:00まで）、月曜定休。写真撮影：木場のニャーイチ（@nyame\_log）



## 木場でイルミネーション

2/28（金）から3/16（日）の17日間、都立木場公園（平野4-6-1）にて、東京都主催のイベント「花と光のムーブメント」@木場公園 木と触れ合うポタニカルイルミネーションが開催予定です。木場公園の「水と緑の森林公園」という特性を活かし、植物や流木などの植物由来の素材とイルミネーションが融合した光の演出を行うとともに、木場の歴史と春を体感できる装飾で夜だけでなく昼も楽しめる演出を行うとのこと。イルミネーションは噴水広場、イベント広場、ふれあい広場などに設置されます。点灯時間 16:30～19:30。開催期間中の週末にはワークショップやマルシェ、キッチンカーの出店、ツリークライミングのアトラクションなど、様々なコンテンツが開催予定です。



## ブルーボトルコーヒー 清澄白河上陸10周年

2002年に米オークランドで誕生した「ブルーボトルコーヒー」が清澄白河に衝撃の海外初出店をしたのが、2015年2月6日。今年で清澄白河フラッグシップカフェ（平野1-4-8）は10周年を迎えました。住民のみならず、憶えていますか？閑静な住宅地の中に突然現れた白いお洒落な建物と、連日コーヒーを求めて並ぶ若者たちの長蛇の列。2018年に北砂ファクトリー（北砂3-3-1）、2024年に豊洲パークカフェ（豊洲2-3-6）も出来て、江東区にしっかりとコーヒー文化の象徴であるブルボさんが根付いた感じがしています。

## 2月前半江東区内にオープンした新店舗

2/1 ラーメン店「麺彩 銭-hanamuke-」木場2-7-22、2/8 カフェ「Day」清澄2-3-18、純潔由来アグー豚の常設販売店「南総直売センター 亀戸店」亀戸2-27-16、2/10 自動車整備工場「ボルシェサービスセンター-東京ベイ辰巳」辰巳2-4-25、2/14 ラーメン「横浜家系ラーメン 帝吉家」亀戸6-56-8、ピストロ「Bistro Coco Cygne」福住1-2-8